

第1日目 2023年11月15日(水)

受付開始 9:15

特別講演

- 11月16日(木) 午前IIの部 A1会場  
11:00-12:00  
「X線CTを活用した地盤改良工法に関する研究」  
大谷 順 先生(熊本大学 理事・副学長)

一般発表

- 11月15日(水) 午前Iの部 A1会場  
【1. 地盤汚染: その1】 9:45-11:20  
座長: 加藤 雄大(清水建設)

CaO及びCa(OH)<sub>2</sub>のヒ酸及び亜ヒ酸除去性能の比較

杉田 創 (産業技術総合研究所)

土壌中有害重金属等の自然/人為由来判別法としての  
反復還元抽出法の検討

本條 貴之 (国立環境研究所)

複数の溶出試験による掘削ざりからの砒素溶出特性  
の検証

秦野 健司 (応用地質株式会社)

油含有土に対するバガス灰を用いたバイオ処理に伴う  
油分解菌数と浄化効果の評価

日野 良太 (株式会社大林組)

沖縄の廃油から分離したアルカン分解菌の島尻マー  
ジにおける浄化効果

皿山 佳英 (琉球大学大学院)

中間貯蔵除去土壌および改良土壌からの重金属溶出  
挙動評価

佐藤 毅 (鹿島建設株式会社)

- 11月15日(水) 午前IIの部 A1会場  
【2. 地盤汚染: その2】 11:35-13:10  
座長: 伊藤 健一(宮崎大学)

難透水性材料からの有害物質溶出モデルにおける固  
相内拡散と粒間拡散の影響

鈴木 奨士 (株式会社奥村組)

シリアルバッチ試験で現れる溶出パターンの理解と  
D<sub>F</sub>-K<sub>d</sub>モデルによる再現

肴倉 宏史 (国立環境研究所)

減衰項を考慮した移流分散解析—吸着材を充填した  
カラム試験結果への適用性—

加藤智大 (京都大学大学院)

多孔媒体中の物質輸送モデルの等結果性調査

井本 由香利 (産業技術総合研究所)

多孔質体中において移流拡散を伴う高粘性流体の流  
動挙動の可視化

羊 嘉曦 (熊本大学)

DEMとFEMを用いた多孔質媒体中の水みちパラメー  
タ同定のための数値実験手法

石森 洋行 (国立環境研究所)

- 11月15日(水) 午後Iの部 A1会場  
【3. 地盤汚染: その3】 14:15-15:50  
座長: 三浦 俊彦(大林組)

加速変質試験を用いた自然由来重金属含有岩石の溶  
出傾向における酸化の影響評価

山田 優子 (国際航業株式会社)

長期カラム通水試験における酸化進行に関する加速  
変質試験との対比による考察

伊藤 健一 (宮崎大学)

日照と温度が異なる二条件での乾湿繰返しにおける  
掘削岩からの重金属等放出性の変化

吉田 悠人 (明治大学)

副産物の乾湿繰返し試験法確立を目指した乾燥過程  
温度条件の検討と溶出濃度室間変動の評価

小川 翔平 (電力中央研究所)

還元条件下での重金属等溶出試験法の確立を目指し  
たアスコルビン酸濃度検討および異なる地盤材料へ  
の適用

加藤 雄大 (清水建設株式会社)

酸性土を利用する盛土における覆土工の設計手法に  
関する検討

森下 智貴 (株式会社大林組)

● 11月15日(水) 午後Ⅱの部 A1会場  
【4. 新材料, 新システム】16:05-17:25 座  
長: 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

真砂土や産業廃棄物リサイクル材を活用した藻場基  
盤材開発とその実証モニタリング

福田 和純 (有限会社福田組)

遠心脱水機と自走式土質改良機による浚渫土砂減容  
化・再資源化システムの適用事例

水野 健太 (若築建設株式会社)

泥水シールド工事における逸泥防止を目的とした泥  
水材料の性状調査

三浦 俊彦 (株式会社大林組)

建設発生土などを対象とした新たな消臭シートの開  
発とその効果

平尾 美樹 (東亜建設工業株式会社)

揮発性物質を含む汚泥に対する資材散布に伴うガス  
揮発抑制効果の検討

鎌田 明秀 (株式会社大林組)

● 11月15日(水) 午前Ⅰの部 A2会場  
【5. 石炭灰】 9:45-11:20

座長: 小川 翔平 (電力中央研究所)

廃棄物を活用した石炭灰に含まれる重金属類の溶出  
抑制のための技術開発

長尾 有記 (UBE株式会社)

フライアッシュからの六価クロムの溶出に及ぼす有  
機物やアロフェンの影響

林 泰弘 (九州産業大学)

石炭灰混合土をベースにした安定処理土の土質特性  
に関する実験的研究

重松 宏明 (石川工業高等専門学校)

石炭ガラの有効利用に関する研究 ～石炭ガラの物  
理・化学特性及び汚染土壌調査～

村上 勇太 (JR東日本コンサルタンツ(株))

石炭ガラの有効利用に関する研究 ～石炭ガラ混じ  
り土のセメント固化特性～

鎌尾 彰司 (日本大学)

フライアッシュの物理・化学特性が海面埋立時の強  
度変形特性に及ぼす影響

今岡 咲綾 (大阪大学)

● 11月15日(水) 午前Ⅱの部 A2会場  
【6. スラグ, 再生石膏】 11:35-13:10

座長: 石蔵 良平 (九州大学)

ため池改修材への適用に向けた再生半水及び再生無  
水石膏の挙動特性

遠藤 潤 (福島工業高等専門学校)

再生二水石膏により農地土壌に改質したため池底泥  
土の特性

鴫田 稔 (株式会社アイコ)

再生二水石膏を用いた中性固化材の改質効果の検証

藤川 拓朗 (福岡大学)

スラグ混合粘土の一軸圧縮強さの評価に対するいくつかの検討

片桐 雅明 (株式会社日建設)

飽和度が異なる高炉水砕スラグの硬化挙動およびそのメカニズム

那須 英斗 (山口大学大学院)

製鋼スラグを混合した建設残土を水中投入した際  
の材料分離特性とのかぶり面形成性

菊池 喜昭 (東京理科大学)

● 11月15日(水) 午後Ⅰの部 A2会場

【7. 地盤改良：その1】 14:15-15:50

座長：稲垣 由紀子(土木研究所)

竹チップ混合材料のSCP工法への適用に関する現場  
施工試験

山本 航司 (福岡大学大学院)

竹モデル杭を用いた液状化対策の基礎的検討

古賀 千佳嗣 (福岡大学)

遅延剤を添加したソイルセメントにおけるCa溶出  
過程の解明

沼尻 響 (明治大学)

海水曝露によって劣化したセメント改良砂の透水性

池田 賢史 (山口大学大学院)

固化処理土のイオン交換容量と鉍物組成に着目した  
透水係数の推定

俊成 絃輝 (九州大学)

マイクロX線CTスキャナを用いたセメント系固化  
材改良土の内部可視化

七尾 舞 (太平洋セメント株式会社)

● 11月15日(水) 午後Ⅱの部 A2会場

【8. 地盤改良：その2】 16:05-17:25

座長：門間 聖子(応用地質)

地盤温度の熱電変換手法と磁化した鉄製部材を用いた  
地盤補強法に関する実験的研究

横浜 勝司 (北海道大学大学院)

葉液注入工法における水ガラスと土中成分の化学的  
相互作用の解明

東盛 竜弥 (明治大学)

石灰岩の溶解に伴う地盤陥没シミュレーション

西村 伊吹 (琉球大学大学院)

ジオグリッドを用いた補強土壁の盛土材としてのク  
リпкаアッシュの性能評価

杉山 宙 (山口大学大学院)

● 11月15日(水) 午前Ⅰの部 C1+C2会場

【9. 処分場, ベントナイト】 9:45-11:20

座長：小澤 一喜(鹿島建設)

高サクシオン制御を受けたベントナイト混合砂のク  
リーブ変形と一軸圧縮強さの関係

松本 政文 (総合地盤研究所)

熱・流体・力学連成解析における不確実性を定量化  
した予測方法

佐藤 伸 (株式会社大林組)

ベントナイト混合砂の変形・強度特性に与える塩水  
の影響とクリープ挙動

西村 友良 (足利大学)

脱水ケーキとベントナイトを用いた遮水材の膨潤・  
遮水性能に及ぼす粒度特性の影響

寺野 綜太 (福岡大学大学院)

放射性物質をトレーサーとして用いた多孔質媒体中  
の水みち可視化技術の構築

河村 大樹 (株式会社熊谷組)

散乱型 RI を用いたベントナイト砕石の締固め度管理

諸富 鉄之助 (株式会社大林組)

● 11月15日(水) 午前Ⅱの部 C1+C2 会場  
【10. リサイクル】 11:35-13:10

座長: 小河 篤史 (奥村組)

寒冷地におけるガラス発泡軽量材の高度利用に関する研究

川端 伸一郎 (北海道科学大学)

$\mu$ X線 CT 画像解析による GC-FCB 各種供試体の品質評価

舘山 大輝 (大阪工業大学大学院)

軽石混じり土のせん断特性と粒子破碎性

笠間 清伸 (九州大学)

沖縄に漂着した軽石と浚渫土の混合土の締固めに伴う粒度分布の変化とCBR特性

松尾 雄治 (九州産業大学)

火山砕屑物の締固めによる粒子破碎と地盤材料特性に関する研究

出町 慎一郎 (京都大学大学院)

溶融スラグの再生利用技術の実証(その10:アスファルト舗装(排水性舗装)の材料としての適用性確認(室内試験))

光本 純 (株式会社大林組)

● 11月15日(水) 午後Ⅰの部 C1+C2 会場  
【11. 改質材, 災害廃棄物】 14:15-15:50

座長: 大山 将 (鴻池組)

中性固化剤を用いたため池底泥土の土質改良に関する実験的検討

松田 圭大 (北海道科学大学)

古紙微細粉体による処理泥土の長期安定性挙動に関する検討

浅井 泰一郎 (京都大学大学院)

クリンカアッシュ混合による建設発生土の力学特性の改質

中村 圭吾 (山口大学大学院)

関門層群分布域における道路建設発生土の補強土壁利用のための土質改良効果の検証

小坂 駿斗 (山口大学大学院)

土砂系混合廃棄物のふるい選別処理における改質材の影響

三木 良実 (京都大学)

災害廃棄物処理プロセスの最適化を導入した災害廃棄物処理実行計画作成支援システムの開発

中野 正樹 (名古屋大学大学院)

● 11月15日(水) 午後Ⅱの部 C1+C2 会場  
【12. 植生, 微生物】 16:05-17:25

座長: 保高 徹生 (産業技術総合研究所)

CO<sub>2</sub>吸着させた木質バイオマス灰を添加した土壌からの元素溶出挙動とコマツナへの生育応答

西田 和樹 (明治大学)

機械学習を用いたモンゴル乾燥地における薬用植物「カンゾウ」生存率の推定

古川 全太郎 (九州大学)

可視光画像解析と室内侵食実験による地表流に対する草本植生の法面保護効果に関する検討

昌本 拓也 (鹿児島大学大学院)

繊維材を混合した国頭マーグにおけるMICP技術の適用性評価

平田 龍汰 (琉球大学)

DNA 解析に基づいた砂岩崩落と微生物風化の関連性  
評価

勝連 聖也 (琉球大学大学院)

Evaluation of Cs adsorption performance of certain  
natural mordenite type zeolite with ion exchange theory

Yuhei Tanaka (National Institute for Environmental  
Studies)

第2日目 2023年11月16日(木)

受付開始 9:00

A conceptual prioritization framework for identifying the  
energy generation and recovery potential of post-disaster  
waste materials

Nazli Yesiller (California Polytechnic State  
University)

● 11月16日(木)

A1 会場

【Welcome remarks】

9:00-9:15

Investigation on long-term hydraulic performance of  
bentonite-polymer geosynthetic clay liner permeation  
with coal combustion product leachates

Kuo Tian (George Mason University)

Welcome remarks

Professor Takeshi Katsumi (Kyoto University,  
Vice President of JGS)

Promotion of Soils and Foundations

Professor Toru Inui (Osaka University, Associate  
Editor of S&F)

● 11月16日(木) 午後Iの部 A1 会場

【International 2. Ground improvement】

13:00-14:35

Chair: James Hanson (Cal Poly)

● 11月16日(木) 午前Iの部

A1 会場

【International 1. Contamination】

9:15-10:50

Investigation of the effectiveness of fiber-reinforcement  
as an alternative sustainable soil improvement technique  
for the practical application

Jakhongirbek Ganiev (Nagoya University)

Chair: Hirofumi Sakanakura (NIES)

Influence of the hydraulic gradient pattern and fines  
content on the internal erosion characteristics of glass  
beads granular material

Nontouch Sirithatthamrong (Kyusyu University)

Mechanical and chemical deterioration of soil-steel slag  
mixtures for the application in marine environments

Aye Cho Cho Zaw (Kyoto University)

Study on the removal of hexavalent chromium from  
cement solution by carbon materials and bacteria

Shi Shenjie (Nagasaki University)

Cost-effective approach for dewatering drinking water  
sludge by siphon and hand pump

Flemmy Samuel (Nagasaki University)

Study on the adsorption capacity of gaseous mercury on  
bentonite under different water content

Ji Chen (Kyoto University)

Biocementation of slope soil for erosion control with  
low-cost materials

M. Azizul Moqsud (Yamaguchi University)

Experimental study of mechanical properties of MICP-treated coal fly ash mixtures

Lin Li (Tennessee State University)

Evaluation of equivalency of Florida double liner system and subtitle D composite liners based on mass transport and chemical compatibility

Jiannan Chen (University of Central Florida)

● 11 月 16 日 (木) 午後Ⅱの部 A1 会場  
【International 3. Sustainability】

14:50-16:25

Chair: Takeshi Katsumi (Kyoto University)

Fluorine removal effect of low-cost adsorbent using organic wastes

Mostafa Ahmed (Nagasaki University)

Effect of fine shredded paper on the hydraulic conductivity of soft clay

Birhanu Teshome (Kyoto University)

Preliminary study on treatment/disposal scenario building and comprehensive evaluation toward the final disposal of the radioactively contaminated waste outside Fukushima prefecture

Eriko Minari (National Institute for Environmental Studies)

Thermal efficiency of hydronic heating concrete pavement utilizing direct geothermal water

I-Hsuan Ho (University of North Dakota)

Remediation of contaminated sediments with ultrasound and ozone nanobubbles

Jay Meegoda (New Jersey Institute of Technology)

Evaluation of the suitability of oil drill cuttings in fired brick manufacturing

Susan E. Burns (Georgia Institute of Technology)

● 11 月 16 日 (木) 午前Ⅰの部 A2 会場  
【13. 斜面安定】 9:15-10:50

座長: 澤村 康生 (京都大学)

人工衛星の観測による土壌水分データを用いた広域的斜面危険度評価

岩田 夏樹 (徳山工業高等専門学校)

降雨における斜面浸透特性に関する研究

坪郷 浩一 (坪郷計算工学研究所)

気候変動シナリオに基づく将来気候値を用いた九州地域の豪雨時斜面道路被害の算定と適応策

村上 哲 (福岡大学)

斜面崩壊の確率的評価とパイピングが与える影響に関する一考察

荒木 功平 (徳山工業高等専門学校)

降雨・地盤・植生情報を考慮した機械学習による CL 線の推定

竹田 梨夏 (九州大学大学院)

締固めたまさ土の液状化後の力学特性に及ぼす化学的風化の影響

山田 大翔 (香川高等専門学校)

● 11 月 16 日 (木) 午後Ⅰの部 A2 会場  
【14. CO<sub>2</sub>固定・貯留】 13:00-14:35

座長: 大嶺 聖 (長崎大学)

環境配慮型地盤圧入材を用いた「地盤改良をしながら CO<sub>2</sub>を地盤中に貯留する技術」の開発

岡田 和成 (株式会社鴻池組)

処分場 CCS に向けた CO<sub>2</sub>固定化副産物の性能評価とカーボンキャプチャー効果の推算

小峯 秀雄 (早稲田大学)

遊離Caを保有する産業副産物を活用したCO<sub>2</sub>固定化における反応メカニズムの実験的考察とpH調整による反応促進効果

鈴木 陽也 (早稲田大学)

破碎コンクリートを用いた埋戻し地盤の二酸化炭素固定化に関する研究

中島 朋宏 (株式会社竹中工務店)

管理型海面処分場の埋立灰地盤を模擬した二酸化炭素固定実験

斎藤 七菜子 (京都大学大学院)

二酸化炭素ハイドレートによるCO<sub>2</sub>貯留と地盤の強度増加に関する研究

元生 優作 (山口大学大学院)

● 11月16日(木) 午後Ⅱの部 A2会場  
【15. 気候変動・持続可能性】 14:50-16:25  
座長:山田 優子(国際航業)  
気候変動対応策を通じた地盤工学のIPCCへの貢献

安原 一哉 (地域国土強靱化研究所)

建設発生土の曝気養生による二酸化炭素固定化技術の効果検証

中尾 晃揮 (芝浦工業大学大学院)

回転式ストーカ主灰の地盤材料特性及び炭素固定能力の評価

大塚 祐磨 (福岡大学大学院)

簡易炭化装置による廃棄物系バイオマスの炭化と吸水性材料としての活用

藤井 太貴 (長崎大学大学院)

合意形成の過程で行われるコミュニケーションの要点と課題

龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

環境問題や防災・減災に貢献する人材育成を目的とした中空泥だんご出前教室の概論と事例

水野 克己 (地域地盤環境研究所)

● 11月16日(木) 午前Ⅰの部 C1+C2会場  
【16. 地下水, 水分移動】 9:15-10:50  
座長:遠藤 和人(国立環境研究所)

透過性地下水浄化壁の長期耐久性評価と浄化剤中の微生物群評価事例

根岸 昌範 (大成建設株式会社)

土中水分深度分布計測装置に用いるアンテナ設計

藤本 上総 (徳山工業高等専門学校)

不飽和土の保水・浸透・蒸発特性の同時計測方法に関する検討

軸屋 雄太 (鹿児島大学大学院)

海水系地下水質および地下水圧負荷環境下でのNa型, Ca-Mg型ベントナイトの水分移動特性に関する研究

渡邊 康太郎 (早稲田大学)

球磨盆地におけるミニディスクインフィルトロメータを用いた吸水度調査

井上 朝陽 (九州大学)

熊本市域被圧地下水位変動パターンの多様性と地域性

福田 光治 (熊本地盤情報評価機構)

